

# 紙芝居「なずまくんのおつかい」を通じて 子どもたちを交通事故から守るために

## 【子どもの交通事故の状況】

- ・歩行中の交通事故で被害に遭う割合の多くは、7歳児（新一年生）です。
- ・事故の原因の多くは、「飛び出し」です。

## 【この紙芝居の主な対象者】

保育所・幼稚園年長さんです。

（「信号機の意味」や「横断歩道を渡ること」を既に理解している幼児）

## 【この紙芝居の特徴】

・7歳児（新一年生）の交通事故を減らすために、小学校入学前の事前学習として、道路の横断方法を教えるものです。

・「信号機の意味」や「横断歩道を渡ること」の大切さを、幼児が既に知っていることを前提に、この紙芝居は作成されています。

・主な勉強の内容は、

- ①飛び出しの危険性
- ②急ぎの心理の危険性
- ③見通しの悪い道路の横断の危険性
- ④信号機のある道路を横断することの重要性

です。

・紙芝居の裏面は、ひらがなもしくはカタカナで書かれていますので、保育士や教諭ごっこをしたい年長さんがいれば、幼児が紙芝居の演者をまねて内容の復習もできます。

## 【使用上のお願い】

・上記の②と③は、幼児が特に理解し難い内容です。

・紙芝居は知識の習得にとっては有効ですが、普段の歩行を変えるまでには至らないことが多いです。よって、

★年長さんが安全に歩行できるように、園外活動へ出発する前に読み聞かせをするほか、園外活動中に紙芝居で学習した内容を年長さんが思い出せるなど、普段から具体的に道路の歩き方を教えるようにしてください。

（園外活動中の安全確保については、滋賀県警察本部が作成した「みんなで作ろう！園外活動時の交通安全マニュアル」を参照してください。）

★年長さんにわかる言葉でお話をしましょう。

★紙芝居中に、年長さんがいろいろ考えられるように問いかけましょう。

2020.03

(一財)日本自動車研究所  
大谷 亮

①



○園独自のコメント  
を御自由に記載し  
てくださいます。

※身近な公園名や交  
差点などを例えにし  
て「交通ルールが身  
近なこと」と理解  
させましょう。

## 「園児用紙芝居」

### なずまくんのおつかい

みんなは、「赤信号」の意味って

しってる？

「青信号」になったらすることが

あるってしってる？

道路にとびだしちゃあぶないって

しってる？

なんで「赤信号はとまる」「道路に

とびだすとあぶない」のかを、今から、

なまずの「なずまくん」といっしょに

かんがえてみましょう。

登場人物紹介

【なずまくん】

野球が大好きなびわこ  
大ナマズの男の子

【お父さん】

好きな食べ物はスルメ  
気は優しくて力持ち

【お母さん】

好きな食べ物はケーキ  
少しおっちょこちょい

【妹】

好きな飲み物はミルク

〜話し方参考〜

優しく問いかける様に